小学校における環境教育とネイチャーゲーム

田川 裕則

分野の今日的な概要

学校の教育の重点としている「好奇心」「意欲」を育てる。「コミュニケーション能力」を伸ばす。自然を 教材として「感じる」「発見する」ことを大切にしながら、幅広い情報収集力、実践的な思考の育成。

分野を理解するキーワードとその説明

ネイチャーゲームを行なうことで、「自然や環境への理解」「五感によるさまざまな自然体験」「自然の美しさや面白さの発見」「他者への思いやりや生命を大切にする心が育ち」「感受性が高まり」が図られます。

事例の概要

昨年と同様に、さいたま市の小中高一貫教育の私立小学校2年生を対象として、4月から10月の総合の時間4回を使ってネイチャーゲームを行い、仲間作りから自然への気づきを学ぶことを目的とする。

事例の内容

●ねらい

- ①ネイチャーゲームにより自然に親しむ
- ②2年生になったばかりで仲間作りを図る
- ③チームワークを育てる

● 対象

小学校2年生 88名 (A~Iの9班×10名)4クラス

● 実施アクティビティ

1回目	2回目	3回目	4回目
5月8日	5月22日	7月3日	10月16日
小学校グラウンド	小学校グラウンド	中学校グラウンド	中学校グラウンド
コウモリとガ	動物ヒントリレー	ごちそうはどこだ	フィールト゛ハ゜ターン
ノーズ	カモフラージュ	フィールドビンゴ(木)	色いくつ
動物質問室			音いくつ
			カメラゲーム

(中学校グラウンド:広く自然がある)

(小学校グラウンド:新しく出来たばかりで、狭く木が少ない)

●参加者の反応

- 毎回実施した後に感想文と絵を描いてもらい、次回の授業の終了後に先生から見せてもらいました。
- ・フィールドビンゴのように自然のものを探すアクティビティは好評でした。
- ・ 普段は入れない中学校のグラウンドでネイチャーゲームを行なうことが出来たので新しい発見が ありました。

分野におけるネイチャーゲーム実践のポイントと留意点

昨年度と同様に、総合的な学習の時間を利用して、2年生は4月から10月にかけて各回ごとに「あそび」のテーマを決めてネイチャーゲームを4回実施し、仲間作りから自然に対する観察力の向上を図りました。

担当の先生たちは、昨年度から引き続き担当の先生(山本先生)が1名おり、以前からネイチャーゲームを本で調べたりして、授業に取り入れて実施してきていたが、今回は4回に分けて段階的にネイチャーゲームを行なうことで、小学校専用の自然が少ない狭いグラウンドでもネイチャーゲームが出来ることを目的とした。

活動の評価

最初子どもたちはネイチャーゲームって何?という感じで、外部から来たゲストティーチャーに戸 惑っていました。

当初は虫に触わることが出来なかった子どもが2回目・3回目とネイチャー ゲームを行なうころには、ネイチャーゲームのことが段々とわかってきて楽しく自然に触れることが出来るようになってきました。

家に帰ってから、近くの公園で家族や友達とネイチャーゲームをした子もいました。

『コウモリとガ』によって、食う食われるの関係を理解し食物連鎖を体験して、生態系ピラミッドの 話をすることが出来ました。

4回を終わってお礼の手紙をいただきました。

感想を見ると、以外にも「カメラゲーム」がよかったとう意見が多かったことです。小学校2年生に はハードルが高いアクティビティと思って昨年は行わなかったのですがもっと早く行ってもよかった なと思いました。

小学校の狭い専用グラウンドでも十分に自然と親しむことが出来て、先生たちも今後の授業につな がると評価していただきました。

さらには、今後も継続して授業の中に取り入れていただけることになりました。

今後の課題

ネイチャーゲームを実施した前後の変化を評価できるようにしたい。

写真、プログラムシート



この前は、ケニムやしぜんをみんなに考文えてくれておりが、とうごさいます。「まべも、いろいろしせんのケームをおそわりました。その、中で、一は、化楽しかったのは、カメラで、す、カメラのと、こが楽しかたというと、いろいろなしせんを3チンで、おりまえるところが、「東しかし、しぜんのものをいっ」はいあんきしました。こんと、は文子くの公園や、草原などの広いしせんのかおいまりなった。中で、中からしたい、大い、ままこんと、みかからあた時は、せ、ひい、しょにも、てください。この前は、「まんとおりかいとうこ。こがいました。

ネイチャーゲームきょうかいのこうしの先生へ
「ネイチャーゲーム、楽しかったよ!」
開智小学校 2年 Team 名前 上本力で名
ネイチャーゲームで、いちばん心にのこったことを、文しょうと絵で あらわしましょう。

ネイチャーゲームを教えてくれた先生へわたしは、ネイチャーゲームで、一番、心にのこったケームは、デットとモス」です。わたしは、さいしょこうもりやくしてなりました。ちょう音は、を出して、が、に近づいても、すぐににげられてしまうし、こうもりは、目が見えません。わたしは、こうもりは、目が見えないので、えさをさかすのも、大へんだな。と思しいました。先生たちといた、四日間は、とても楽しい思い出になりました。

分野を学ぶための参考資料

「小学校学習指導要領」「ネイチャーゲーム」「小学校の授業に生きるネイチャーゲーム」